

NEXT

55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

# さわらび

- 1 **表紙** 福祉村内瑞恵寺への散歩～若菜荘～
- 2 **医学講話** 認知症の治療～薬で認知症は改善する～  
◆福祉村病院 外来診療部長／日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医  
認知症サポート医／愛知県公安委員会認知症認定医 継 泰城
- 6 **特集** 新型コロナウイルス感染症で変わる私たちの生活  
働く障がい者と入居者様の生活変化の実際

2020 **8**  
vol.568





# 医学講話

福祉村病院 外来診療部長  
日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医  
日本認知症学会専門医  
認知症サポート医  
愛知県公安委員会認知症認定医

継 泰城



## 認知症の治療 薬で認知症は改善する

### はじめに

「認知症は治るのか？」—これについていろいろな声が聞こえてきます。「認知症は何をしても治らない」「認知症に効く薬はない」と言われます。認知症の薬を希望する人も「認知症が進むのを遅らせる薬」と消極的に薬の効果を認める程度です。私はいつもご家族に「薬で認知症は良くなります」と話しています。すると、「ご家族は「良くなるのですか？」と驚かれます。

### 現在の抗認知症薬

現在、我が国あるいは世界で認められている抗認知症薬にはドネペジル、ガランタミン、リバスチグミン、メマンチンの

四種類があります。「これらの薬は認知症を完全に治す薬(根本治療薬)ではない」と治療に懐疑的な意見が聞かれます。しかし、高血圧や糖尿病でも完全に治す薬はありません。薬で血圧や血糖値が改善しても、薬を止めるとまた悪くなります。でも皆さんは「血圧/血糖値が下がった」と満足します。認知症も完全に治癒する必要はありません。症状が良くなって自由なく生き生きと、天寿を全うできれば良いのです。その意味で抗認知症薬はすでに大きな力になっています。

### 認知機能を評価する

認知症が良くなると言うことは認知機能が改善することです。認知機能とは、記憶をする、状況を理解する、判断をするなどの脳の働きのことを言います。認知機能が悪くなると、物をどこに置いたか分からない、さっき聞いたことをまた聞く、電子レンジの使い方がわからない、整理ができない、道に迷う、何度も車を傷つけるなど日常生活の支障が出ます。これが認知症の症状です。認知症が進んだかどうかは一緒に生活をしていないと分かりません。本人は病識がなく、おかしいと思わないので支障を感じません。そのため、診察室では認知機能を見るための認知機能検査を行います。HDS-R、ADAS-Jcog、FAB、ROCFTなどの検査があります。高血圧や糖尿病では診察時に毎回、血圧や血糖値を測って、その値で薬を加減します。認知症でも進行を客観的に評価するために、定期的に認知機能検査を行っています。

### 実際の認知症治療

(図1)は若年性認知症の事例です。認知機能はADAS-Jcog 14点と軽度低下(ADAS-Jcog は点数が大きい程悪く、10点以上では

認知症)。抗認知症薬を服用すると、正常域まで良くなり、三年経過しても良い状態が続いています。(図2)は高齢の認知症の事例です。認知機能はHDS-R 4点と高度に低下(HDS-Rは点数が小さい程悪く、20点以下で認知症)。ここまで悪いと殆どの医師もあきらめるのですが、抗認知症薬を使うと驚くことに正常域まで良くなりました。三年経過後も良い状態でおられます。抗認知症薬は、効かない薬でも進行を遅らせる薬でもなく、高血圧や糖尿病と同様に治すことができる薬です。ただ、抗認知症薬は数日ですぐに効果が出るわけではなく、三ヶ月は薬を続ける必要があります。また、どの認知症にも同様の効果が見られるわけではないので、薬剤の調整が必要です。(図3)は八十一歳女性の認知症例です。HDS-R 15点と中等度の認知機能低下。抗認知症薬を通常の5mgで治療しましたが、三ヶ月後の認知機能は変わりませんが、そのため、10mgに増量するとHDS-R 20点と認知機能は改善。その後、HDS-R 13点と認知機能が再び悪化したので別の抗認知症薬を追加。HDS-R 20点と認知機能は



回復し、初診から三年後も良い状態を保っています。このように、一つの抗認知症薬で効果が見られない場合は、その薬を増量したり、別の薬に変更したり、別の薬を併用したりすることで、認知機能が改善します。一つの薬をただ漫然と続けるのではなく、半年～一年毎に認知機能を評価して、薬を調整するようにしています。

## BPPSDに対する治療

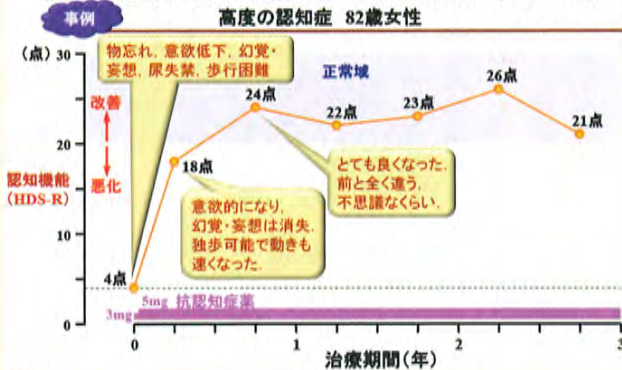
認知症では認知機能障害と共に、暴言、暴力、妄想など認知症に伴う行動心理症状（BPPSD）も見られます。BPPSDは認知機能が悪化したからでなく、周囲の環境や言動に本人が適応できない場合に現れます。環境や対応が良ければBPPSDは起きません。しかし、一旦BPPSDが起きると、介護者の負担は跳ね上がります。それを手早く抑えるために、抗精神病薬がよく使われます。抗精神病薬で穏やかになり、一見認知症が良くなったように見えますが、むしろ脳の機能を抑え認知機能は悪くなります。（図4）はBPPSDを伴う認知症の事例です。幻覚や徘徊がひどく精神科に入

院し、抗精神病薬を多量（認知症で使用する量の十四倍）に服用し穏やかになりました。しかし、言葉は単語を時に話すくらいで何もせず、家庭療養が難しく当院に入院。入院時、HDS-R 0点と高度の認知機能低下。前医の抗精神病薬を漸減中止したところ、HDS-R 19点に改善。さらに認知症薬も服用すると正常域にまで改善しました。現在、冗談も言ったりして元気に過ごしています。これは、抗精神病薬によって脳の機能を強く抑えていたためです。BPPSDが強い時は抗精神病薬を使わざるを得ない時もありますが、できるだけ少量で使用し、症状が落ち着けば減量・中止する必要があります。認知症に対して抗精神病薬しか処方されない事例を見ることがありますが、認知機能を良くすることにならないと考えます。

## おわりに

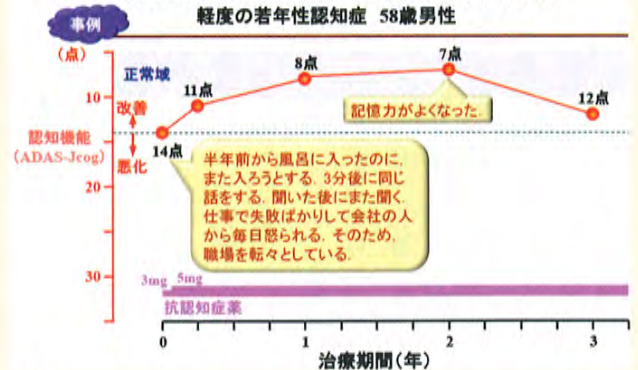
認知症についてはまだまだ偏見や誤解が多くみられます。認知症になってもあきらめるのではなく、治療により良い状態で長く過ごしていただきたいと考えています。

### 抗認知症薬で認知機能と日常生活動作が著しく改善



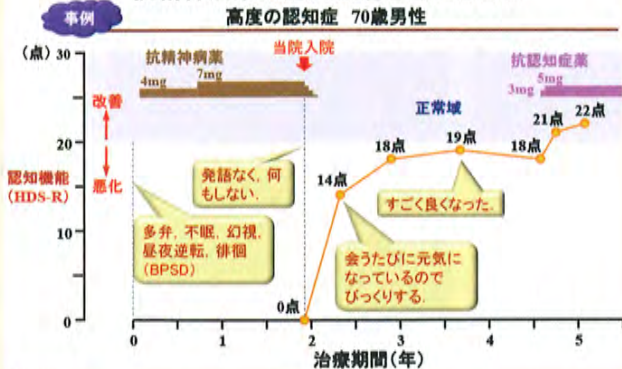
(図2)

### 抗認知症薬で認知機能の改善が3年間持続



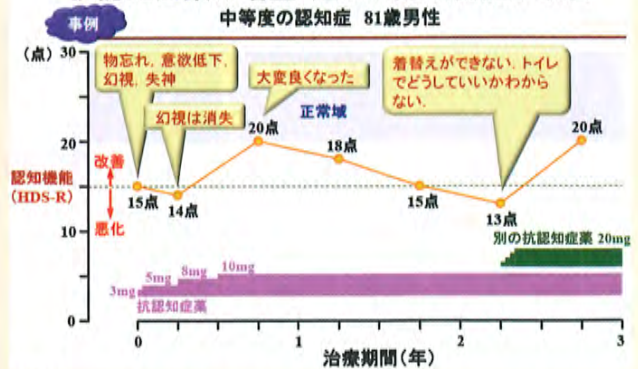
(図1)

### 抗精神病薬は認知機能を悪化させる



(図4)

### 抗認知症薬の増量・追加で認知機能が改善



(図3)



## アルツハイマー病に認められる 正常圧水頭症

### ◆はじめに

アルツハイマー病の中には高度の側脳室拡大を示し、正常圧水頭症の所見を合併する症例があり、つい先日、臨床病理検討会でもそのような症例が検討された。そこで、福祉村病院神経病理研究所に蓄積されている剖検例で、正常圧水頭症の所見を合併したアルツハイマー病十一例について分析した結果を報告し、その病態について検討したので報告する。

### ◆アルツハイマー病と

#### 正常圧水頭症の合併例の検討

認知症の発症が五十歳、六十歳代のもものが多く、比較的若年で発症することが多く、罹病期間の平均は十年と極めて長いことが特徴であ

る。十一例中女性が十例で圧倒的に女性に多い。

臨床診断は全例アルツハイマー病と正確に診断されている。初発症状は物忘れを主体とした記憶障害、見当識障害で、正常圧水頭症に特徴的な排尿障害や歩行障害は認められない。

画像上では認知症の初期には脳萎縮の程度は軽く、側脳室の拡大も目立たない。経過が長くなるにつれ辺縁系の萎縮のみでなく、側脳室の拡大が高度になる。初期から側脳室拡大を示す例はない。脳CTやMRIで、側脳室の拡大とともに、くも膜下腔はシルビウス裂で拡大し、高位円蓋部で狭小化する正常圧水頭症に特徴的な所見を認める。(図1)

### ◆神経病理所見

病理所見の特徴は脳重量の減少が通常のアルツハイマー病に比して強く、平均九〇〇gである。

外表面からは脳回の萎縮は目立たず、脳がゴムまりのように膨らんで見える。剖面では側脳室の拡大と辺縁系の萎縮が高度に認められる。(図2)

長期経過を示す例が多いので、大脳皮質の老人斑や神経原線維変化は高度で、タウ蛋白の免疫染色では新皮質まで広範囲に陽性に染色される。(図3)

脳室壁の上皮細胞の脱落、上衣下のグリオシス、組織の粗鬆化が認められる。しかしこれらの変化は非特異的な所見である。今回の検討例では脳実質内の血管壁の硬化性変化や脳実質の虚血性病変は乏しく、血管性認知症に認められる白質の変化は軽度であった。脳室拡大をきたす、くも膜下出血、髄膜炎、頭部外傷、先天性水頭症、中脳水道狭窄症などの所見は認められなかった。以上の臨床病理所見からは、二つの疾患が合併したものではなく、アルツハイマー病の長期経過により皮質神経細胞が脱落し、その突起が脱落することにより、白質の萎縮が進行し、同時に正常圧水頭症で生じる髄液の循環障害が二次的に生じることにより、側脳室拡大が顕著になってゆく機序が推察される。

### ◆おわりに

特発性正常圧水頭症では、脳室―腹腔シヤント術や腰部くも膜下腔―腹腔シヤント術による治療により臨床症状の改善が認められており、アルツハイマー病に合併する正常圧水頭症と正確に鑑別することが求められる。今後とも臨床症状、画像所見の推移、病理所見の検討により本症の病態についての検討が必要とされる。

図1…脳MRI側脳室の拡大と辺縁系の萎縮  
図2…大脳半球の正中断面、著明な脳室拡大  
図3…Klüver-Barrera染色(左)とタウ免疫染色(右)、大脳皮質が広範囲にタウ陽性



(図1)



(図2)



(図3)



# インド福祉村病院 緊急募金のお願い



- インドでの新型コロナウイルス感染症発症者数は、累計1,077,781人で、1日で30,000人を超える日もあり、世界第3位!!(2020年7月20日現在)
- インド福祉村病院のある地域は医療体制が不十分
- インド福祉村病院では、地域住民の皆様感染症予防を呼びかけ、院内で手洗い徹底・マスクの着用・ソーシャルディスタンスを確保するといった対策をしています



マスク、防護服の価格が著しい  
上昇で運営が非常に厳しい状  
況となっています。

どうか皆様の温かい  
ご支援をいただきたく  
お願い申し上げます。

## ご寄付の振込は

### ■ 郵便振替

口座番号:00830-2-65008  
加入者名:インド福祉村協会

### ■ 銀行振込

ゆうちょ銀行  
支店名:089 種別:当座  
口座番号:0065008  
加入者名:インド福祉村協会

### ■ ホームページからの クレジット決済



[http://iwvs.jp/  
donation/index.html](http://iwvs.jp/donation/index.html)

※寄付金は税制上の  
優遇処置が受けられます。  
詳しくは上記ホームページまで



## 特集

# 新型コロナウイルス感染症で変わる私たちの生活 働く障がい者と入居者様の生活変化の実際

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が五月二十五日に解除されました。新型コロナウイルス感染症に対しては、ワクチンも開発途上で特效薬もない中、さわらび会のグループホームから企業で働く障がい者に対して感染症対策はどのように行っているのか、就労受け入れ企業の一例として、さわらび会の施設ではどんな対策を行っているのかについてお伝えします。またケアハウスや有料老人ホームの入居者様で自由に外出を楽しんでいた方達は、この新型コロナウイルス感染症の流行によってどのように生活が変わったかについてもお伝えします。

### 障害者支援施設 あかね荘

あかね荘には、十八歳以上で重度の知的障がいをお持ちの利用者様が入所されています。

入所施設のサービスは、昼のサービスと夜のサービスとに分かれており、サービスの組み合わせを選択することができます。

あかね荘の利用者様のほとんどが昼のサービスとして「生活介護」(※1)を利用されていますが、数名の方はさわらび会の通所事業所明日香で「就労継続支援B型」(※2)を利用されています。

しかし現在は新型コロナウイルス感

染症の影響により、入所施設から他事業所への通所を控えています。他県では、障がい者の入所施設において大規模なクラスターが複数箇所が発生し、深刻な状況となっており、入所施設は慎重な対応を求められています。そのため、あかね荘から明日香へ働きに行っていた利用者様の日中活動の場が変わり、生活リズムが崩れてしまうのではないかと心配していました。

そんな中、障害福祉部としてコロナ禍で人が行きかない相互利用の在り方が検討され、各事業所の担当者で利用者様の「通いたい」「仕事したい」という気持ちにどう対応していけるか相談を重ねました。

出した答えは、まずこれまで明日香で行ってきたような作業をあかね荘でも取り組める時間をもつこと、もう一つはビデオ通話で明日香支援員とコミュニケーションをとることでした。

作業は明日香から分けていただき、あかね荘支援員が付き添って行きます。作業の始まりと終わりに明日香支援員とビデオ通話を利用し、画面を通してお互いの様子を確認しながら、挨拶や作業の進み具合などの報告を行っています。

利用者様からは「やったことない作業で難しいところもあったけど、やれてよかった。明日香の職員さんに作業の報告ができて楽しかった」「楽しい。部

屋で過ごすだけより充実している。少しでも作業ができて、明日香に通っている気持ちになった。久しぶりに(明日香の)職員さんと話できて新鮮だった。いろんな職員さんに会いたいな」と感想をいただきました。

しかし作業内容には限りがあり、これまで明日香で行ってきた作業との違いから、不安や戸惑いを感じているようでした。そんな状況から、利用者様にとって働く場の大切さ、働きに行くことの楽しさを少しでも維持していただけるような支援の必要性を改めて感じました。

以前のような生活にいつ戻れるか分からない状況の中で、利用者様のニーズ



に少しでも応えていけるよう、グループ内での連携を強化し、新しい支援の在り方を模索しながら、より良い支援を提供できるように努めていきたいと思えます。  
(村越)

(※1)生活介護：常に介護を必要とする方に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動等の機会を提供するサービス  
(※2)就労継続支援B型：一般企業等での就労が困難な人に、就労する機会を提供するとともに、能力等の向上のために必要な訓練を行うサービス



明日香のグループホーム

グループホームでは、集団生活しながらそれぞれ各職場や事業所に通勤されているため、新型コロナウイルス罹患者への高いリスクを伴います。そのため今年二月より新型コロナウイルス感染症対策を始めました。勤務先での罹

患リスクが伴う事を懸念し出勤停止の措置を取っている方もおられます。

◆対策

- 外出時は必ずマスクの着用
- 朝夕二回検温実施
- 手洗い・うがいの徹底
- 食事前及び外出から帰宅後の消毒
- 食事中の三密対応として少人数での摂取
- 距離を開けて対面での食事摂取を避ける
- 休日はできる限り外出を控える
- 人との接触を避けるため自室で過ごす
- 急な治療を要さない受診は世話人やホーム看護師で対応

等

マスクの着用や手洗い・うがい・消毒に対しては普段行っていることや、例年の感染症流行時期に行っていることなので皆さんスムーズに取り組んでいます。ですが、なかなか受け入れられず問題となってしまうことなどが出て来ています。

◆問題点

食事摂取では、分散させることにより食事が待てず居室から出て来て動

き回ってしまう方や、食べ終わってもなかなか居室に戻らず世話人が帰宅する直前までリビングに居続けてしまう方が居るためその方達を先発にし、変更しても自分のペースを守れる方を後発にするなど工夫しました。

その他にも、普段は生活能力の維持を目的に自分が使った食器は自分で洗い、片付けを行うのですが、食器を洗うのに「一人ずつ」と説明を行っても

台所で列を作ってしまう方が多いため、密を避けるために流し台の中に食器を入れることまで行ってもらい、洗いと片付けは世話人で行う様にしています。外出に関しても、ヘルパー外出の禁止や、普段好きな所へ一人で外出できていたのができなくなりパニックになり大きな声を出したり、自傷行為に繋がる様な行動をしてしまう方も見られます。ホーム自室にて過ごす時間が多くなりメリハリのない生活になり、自室での余暇を過ごせない方が廊下に出ても他利用者様に対し威圧的な行為をしてしまったりと、ストレスを感じている様子が見られます。そのため、一日数回個々の様子を見に行き、距離を保ちながら話し相手になった

り、昼食のメニューも一緒に買いに行けない分それぞれ何が食べたいか意見を聞き少しでもストレスが軽減できる様に好きな物を世話人が購入して来るようにしています。

それ以外でも仕事が休みになつてしまっている利用者様は明日香へボランティアとして働きに来ることによって仕事が再開した時にスムーズに出勤できる様にしていきます。

基本自室で過ごすことが多くなり、職員側も個々に気を配る支援が必要になり大変ですが、今後も職員配置や支援方法の見直し・向上を考えグループホームとしての事業継続を実施し、新型コロナウイルス感染症対策も継続しつつ利用者様がより良く生活できる様に支援していきたいと思えます。(岸)





◆予防対策

現在、カサデローザでは、新型コロナウイルスの感染を予防するために、外出時にマスクを着用していただいたり、デイサービスへの通所を休んでいただいたり、福祉村外への日用品の買い物などの際に外出制限・自粛にご協力をお願いしています。

◆対応

外出制限・自粛により、施設外の人との関わりが減ってしまったため、職員と数名の入居者様と一緒に中庭の花壇の植え替えやミニトマトなどの野菜を植えました。



他にも、バス停の掃除への参加や、十五時のティータイムでは演歌などを流したりして、普段デイサービスへ行かれていた方も楽しんでいただいています。

外出時、常に記入をしていただいている外出簿には、病院名家族の付き添いがある方は付き添い者を記入していただいています。

◆問題点

長期に渡る外出自粛により以前のように気軽に外出ができないことに皆様ストレスを感じておられます。職員との会話や他の利用者様との関わりを持たず、食事以外居室で一日を過ごされていることが多い方に関しては、認知機能や嚥下機能の低下が心配されます。また施設内のみでしか散歩ができない方は足腰の筋力低下により、運動機能などの低下が心配されます。施設内での会話などを楽しんでおられる様子はありませんが、福祉村外で生活をしているご家族への心配をされている利用者様も多数いらっしゃいます。

かかりつけの病院が福祉村病院へみの方の場合、外出は施設から病院へ

の行き来のみという状態になっており、精神的に負荷がかかるようで、言動や精神面において不安定な状態が続いています。

他にも、入居者様から「サービスセンターに売っていないものを買に行きたい。」「いつになったら外に普通に出かけることができるのか。」など、心配や不安の声が上がってきているため、職員で対応が可能なものは対応させていただき、ご家族へのご協力を再度お願いしていきたいと思っております。(牧野)

軽費老人ホーム 若菜荘

軽費老人ホーム若菜荘では六十歳以上の高齢者が自立生活を送っています。

新型コロナウイルス対策として様々な対策を行う中で、特に外出自粛が若菜荘の皆様には大きな影響を与えています。これまで当たり前のように徒歩や自転車、バスなどで自由に外出をしていた生活が、福祉村から外に出ない生活に変わること余儀なくされました。

そこで、改めて福祉村内でできるこ

とに目を向けて、外出自粛でも若菜荘の生活を楽しんでいただけるように取り組んでおります。

健康維持のために行っている散歩については、福祉村内で行っていただくことになりました。福祉村の希望通りは約四百メートルのゆるやかな坂道であり、往復で約八百メートルの運動ができます。歩道のガイドパイプは手すりとしても使え、また途中にはベンチもあるので、足腰に自信の無い方も安心して歩くことができます。

そして買い物については、福祉村のサービスセンターで菓子や果物、日用品などが購入できますので、多くの方が散歩がてら買い物を楽しんでおります。

しかし中には、ご自分で行くことができない方もいらっしゃるため、福祉村サービスセンターのご協力で週に二回の出張販売を行っていただいております。毎回好まれそうな商品を満載して来てくださるために、お店まで行けなくても自分で自由に選択して買物を楽しむことができます。

また、サービスセンターで売っていない衣類や家電製品などは、随時職員が



注文を受けて買い出しに行っております。  
 注文を受けて買い出しに行っております。

できることを利用者の皆様と一緒に  
 取り組み、新型コロナウイルス感染症  
 対策と生活の充実を両立すべく支援  
 を行っております。  
 (石田)

**介護付き有料老人ホーム  
 フェリス福祉村**

フェリス福祉村では、要支援・要介護  
 の方だけではなく自立(要介護認定  
 を受けていない)の方にも施設を利用  
 していただいております。

新型コロナウイルス感染症対策によ  
 り外出の制限、ボランティアによるレク  
 リエーションを見合わせています。それ  
 に伴い病院受診や福祉村内の散歩な  
 ど外出できる範囲を決めて外出して  
 いただき、新型コロナウイルス感染症予  
 防に努めていますが、行事やレクリエー  
 ションも施設内に限られてしまい入居  
 者様にはご迷惑をおかけしています。  
 施設内の換気や入居者様の検温、  
 共用部分の消毒は継続して行うなど  
 新型コロナウイルス感染症対策を徹底  
 し、また出来る範囲でフレイル対策を

行おうということで、天気の良い日に  
 は職員と散歩を楽しんだり七階のテ  
 ラスに出たりして気分転換をしていま  
 す。



新型コロナウイルス感染症の観点か  
 ら散髪を見合わせていましたが、新冠  
 コロナウイルス感染症対策を徹底して  
 テラスで六月から再開しています。



**サービス付き高齢者向け住宅  
 シャトーローズ八町**

**◆お買い物の対応について**

新型コロナウイルス感染症の感染拡  
 大に伴う外出規制で、お買い物が自由  
 にできなくなったため、日用品などの  
 必要必需品の受け取り方法を施設に  
 郵便物などで配達していただくよう  
 に切り替えました。

福祉村病院のサービスセンターから  
 出張で毎週木曜日10時〜売店サービ  
 スを開催し、入居者様からは「外出が  
 自由にできなくなったけど、実際に手  
 に取ってお菓子などを選んで買うこと  
 ができるから、いつも楽しみにしている」  
 と、安全に今まで通り購入ができるこ  
 ともあつて大変喜ばれております。

また、ご希望の商品がない場合も、  
 その場でご注文も受け付けし、可能な  
 限りご要望にお応えできるように取  
 り組んでおります。

お買い物の対応として外部との接  
 触を最小限に抑えることができると  
 ともに、利用者の皆様の日常生活の不  
 安を少しでも和らげることができ  
 かと思います。  
 (加藤)





## 新しい作業をはじめました

〈障害福祉サービス事業所 明日香〉

六月より新しい作業が増えました。

以前より取引のあった株式会社リーフ様から植物の苗を育てるポットの底を切り取る作業をいただけるようになりました。植物の成長過程で葉っぱが広がり過ぎないようにするために用いる物だそうです。ポットの底をハサミで切り取るという単純な作業の様ですが、切ったポットのサイズが決められており、素材によつて硬さも違い、皆さん最初は苦戦されていました。できる方は職員が手を加えずそのまま切っていますが、そうではない方には目印を書いたり、切れ込みを入れたり工夫することで徐々に作業スピードなどが上がってきました。

今後利用者様がやりやすい工夫をして色々な作業に挑戦していきたいと思っています。

(岸)



## ご家族より 寄付をいただきました

〈認知症対応型デイサービスセンター 常盤〉

三年前の夏、デイサービスの開設直後より利用されていた利用者様が脑梗塞によりご逝去されました。その方のご家族より「あの時は大変お世話になりました。良かったら使ってください」と、マスクと消毒液をいただきました。

嬉しい気持ちと、「あの時私たちは、利用者様とご家族の“幸せ”を考え、支援することができていたのだろうか」と改めて考える機会となりました。これからも初心を忘れず、利用者様に寄り添った介護を提供できるよう努力してまいります。(日和田)



## 地域包括支援センター の活動

〈福祉村地域包括支援センター〉  
〈さわらび地域包括支援センター〉

五月二十六日、野依校区の老人会「ふれあい友の会・楽友会・フロンティアクラブ」へ運動啓発や新型コロナウイルス詐欺予防のチラシを二四五部配布しました。

六月十日、青陵地区市民館で開かれた、青陵さわやかセミナーで高齢者の体力測定を実施しました。自分の体力を知ること、健康づくりに生かしてもらおうというものです。地域のお年寄り十六人が、五メートル歩行、握力、開眼片足立ちに挑戦。新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用で参加者間の距離を取っての実施でした

が、測定後ののんびい体操も含め、皆様も楽しく体を動かす機会となりました。(松井)



## 家族の面会について

〈障害者支援施設 珠藻荘〉

四月より新型コロナウイルス感染症対策としてご家族の面会をご遠慮していただきました。その間、利用者様の生活の様子については、手紙や電話で逐一報告して参りました。

しかし、どうしても顔が見たいと思われ、ご家族もいるのではという考えから、「web面会」を始めることになりました。

実際に利用されたご家族は、何度も利用者様の名前を呼び、顔を見ることのできたことに大変喜ばれ、涙ぐんでおられました。

そんな姿を拝見すると私たちの小さな取り組みでも喜んでいただけるということを再認識するとともに、今後も積極的に私たちができることを考え、提供していきたいと思っています。

(佐宗)





## 和室をベッドにしました

～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～

しろがねでは持ち上げない、抱え上げない、力づくで行わない、介護者、要介護者双方に優しい介護のノーリフトینگケアを目指しています。そこで、職員アンケートや腰痛チェックから和室でのオムツ交換が無理な体勢で負担が大きく、利用者様の安全面の不安があるとの意見が多くあり、完全なノーリフトینگケアを進める一環として和室を改装しベッドを導入しました。

(住吉)



## 自治会活動の充実

～軽費老人ホーム 若菜荘～

六月十一日に若菜荘の敷地内の畑でたまねぎの収穫を行いました。参加できなかった方にも楽しんでいただけるよう、たまねぎは食堂前の目立つところに干して、皆様に見て楽しんでいただいております。

畑は、元は農家だった入居者の皆様と相談しながら、次に植える物を決めています。

若菜荘では新型コロナウイルス感染症予防と生活の質の向上を両立するよう、活発な自治会活動を行い、楽しく元気に生活ができるよう支援しております。

(石田)



## 夏期の暑さ対策の取り組み

～障害者支援施設 あかね荘～

あかね荘の利用者様の中には、体調不良を訴えることができない方が多くいらっしゃいます。そのため、職員が利用者様の些細な変化に気づいて差し上げる必要があります。

新型コロナウイルス感染症の関係で外出自粛が続いていますが、施設周辺の歩行や、荘内で過ごす際も細心の注意が必要です。そこで、環境省が発表している暑さ指数を基準にしています。

あかね荘では、暑さ指数が二十八℃以上の場合、屋外での歩行などの活動を中止にし、水分も多めに摂っていただくようにしています。

そのことで、利用者様が熱中症になることを、未然に防ぐように努めています。

(杉山)



## マスクをご寄付いただきました

～医療法人さわらび会～

五月二十七日、豊橋創造大学様より二〇〇〇枚のサージカルマスクをご寄付いただきました。当日は事務局長の立岩様、事務局次長の吉原様のお二人で直接届けていただき、マスク不足で入手困難中、大変ありがとうございました。

これからも感染予防に努め、業務に励みたいと思います。ありがとうございました。(水越)





# 小さな花壇の住人たち

—谷さゆり—

ジユゲム北側出口から福祉村公園へ向かう道の途中、正面左手に小さな花壇が見えてきます。この花壇には特別な力を持った植物たちが暮らしています。

## セイヨウノコギリソウ

「兵士の傷薬」として知られるセイヨウノコギリソウの学名アキレアは古代ギリシャの英雄アキレスが傷を癒すために使ったとされることから名づけられました。鋸のような

ギザギザの葉と小さな可憐な花が

固まって咲きます。傷薬としては新

鮮な葉で直接傷口を覆う、葉の絞り

汁を傷口につける、葉を煎じたもの

を冷やして傷口に塗る、葉を乾燥さ

せ粉末にして軟膏として用いる等の

方法があります。また葉と花を使っ

たハーブティには食欲増進、解熱作

用があると言われています。



学名: *Achillea millefolium*  
和名: セイヨウノコギリソウ(西洋鋸草)ヤロウ、ハゴロモソウ  
英名: Yarrow  
科名/属名: キク科/ノコギリソウ属(アキレア属)

## Vol. 149 relay column さわらび会 のわ

軽費老人ホーム 若菜荘  
看護師

田中 郁江



新型コロナウイルス

ルズ感染症による外出

自粛や営業自粛で、家族と一緒に過ごす時間が  
増えた方も多いのではないだろうか。我が家  
でも主人の職場が休業要請の対象となったこと  
から、その間はいつも主人がいる状況となりま  
した。今まではお互いの働く時間帯が異なるた  
め、顔を合わせることが少なかったのですが、自  
粛中は私が仕事から帰ると主人が家事をやっ  
てくれてとても助かりましたし、休みの日には  
料理をしたり近所の公園で遊んだり主人と  
過ごす時間がとても増えました。

不謹慎とは思いつつも、一緒にいれて嬉しいとい  
うのが本音でございます。

現在は休業要請が解除になり、やっと仕事が  
再開したと安堵しているであろう主人。その反  
面少し寂しいなと思う私。しかし、いつも夜遅く  
まで頑張っているのだから心配をかけるまいこと  
のことには内緒にしようと思えます。





はじめまして。福祉村病院介護福祉士のデノックと申します。インドネシアの東ジャワ州のクティリから参りました。今回は、クティリの「カンブン イギリス」という村を紹介させていただきます。

「カンブン イギリス」というのは、日本語に訳すと英語村です。なぜ英語村と呼ばれるかは、いくつかの理由があります。

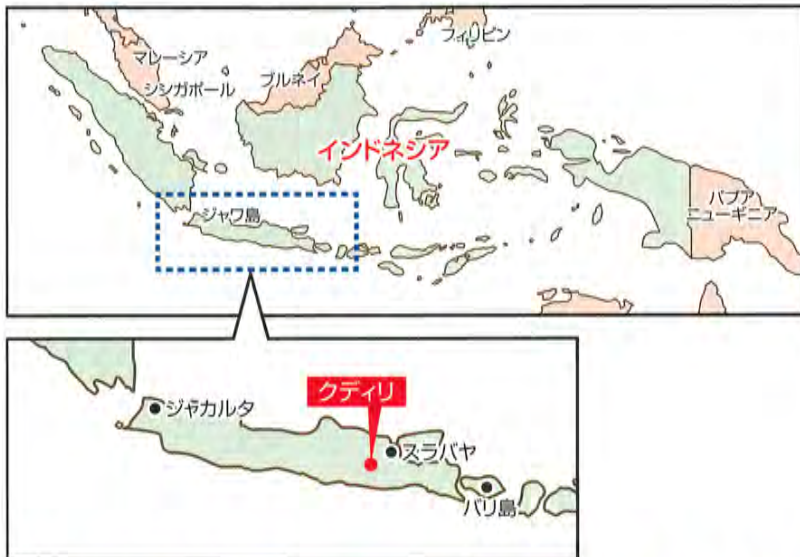
「カンブン イギリス」にはイギリス人がいる訳ではなく、一〇〇以上の英語学習コースがある村です。ほとんどの住民が英語で話せますので、英語を学びに来た人達は色々な場面で学んだことを活用することができます。「カンブン イギリス」では昔ながらの学習システムを取り入れています。その重点は、規律、学習時間があり、他よりもたくさん時間、勉強に取り組めます。

英語を学びに来るのはインドネシア人だけで

なく、外国人も多いです。例えば、マレーシア人、タイ人、ティモール人などです。英語を学びに来た人達の中には、観光を目的にしている人も少なくありません。毎月千人以上の人が来ます。リフレッシュしながら英語も学べるといふメリットは「カンブン イギリス」が有名になる理由の一つです。

みなさん、インドネシアへ行ったら、ぜひ私の町に寄ってみてください。

インドネシア 東ジャワ州周辺の主要都市



第76回 さあらびキッチン  
 栄養士のつぶやき

福祉村病院 管理栄養士 山本佳代子

夏から秋に旬を迎えるいちじくは、愛知県が生産量一位を誇る代表的な果物です。身近な果物として食べられるようになった現在では、品種も様々なものがありますが、古くから薬効があるとされ、日本には江戸時代に薬として渡来し栽培されてきました。

このため、いちじくには様々な効能があります。含まれる栄養素には、カルシウムがあります。一緒に摂ると吸収率が上がるマグネシウムも含まれているため、カルシウムを効率よく摂ることが出来ます。カリウムも多く含まれ高血圧予防にも効果があります。また、整腸作用のある食物繊維(ペクチン)が含まれており便秘にも効果があります。他にも、鉄が貧血予防、タンパク質分解酵素は消化を助け、ポリフェノールは体の酸化を予防します。

いちじくの選び方は、表面に張りがある傷のないものが良く、ヘタの切り口に白い液のついていない物が新鮮です。また、ヘタと反対側の部分が開いている物が完熟しています。旬のいちじくを味わってください。



### ◆病院シブケム

- 6月9日 感染症対策委員会
- 16日 衛生委員会
- 17日 病院幹部会(理事長、ゆかり副理事長、山本COO、DEO出席)
- 22日 早療集談会
- 23日 看護・介護合同主任会議
- 24日 感染症対策委員会
- 医療安全委員会
- 25日 CPOC(理事長出席)
- 30日 経営企画会議(理事長、ゆかり副理事長、山本COO、DEO出席)

### ◆さわらび荘・白珠 常盤

- 6月11日 介護認定審査会(施設長)市役所
- 15日 白珠全体会議
- 16日 広域的地域ケア会議(白井秀)ZOOM
- 17日 常盤経営会議
- 19日 愛知県認知症グループホーム連絡協議会役員会(施設長)名古屋
- さわらび荘防災訓練
- 23日 社会福祉士定例会(熊谷・松井)市役所
- 25日 保健師会(松下)ZOOM
- 30日 技能実習生活相談員研修(中村ま、西村白和田)名古屋
- 7月2日 さわらび荘経営会議

### ◆第二さわらび荘・カサデローザ・カサデヴェルデ・カサフランカ・天伯・フジ

- 6月9日 カサフランカ誕生会
- 10日 カサデヴェルデ誕生会
- 16日 パリカラマニ体操動画撮影
- 19日 愛知県認知症グループホーム連絡協議会役員会(山本施設長)名古屋
- 23日 知の拠点あいち重点プロジェクト担当者会議(山本施設長東郷)
- 天伯誕生会
- 23日 グループホームフジ誕生会(24日)
- 24日 第二さわらび荘誕生会
- 25日 愛知県民間社会福祉事業職員共済会(山本施設長)名古屋
- 29日 第二さわらび荘関連施設経営会議
- 7月1日 愛知県社会福祉協議会社会福祉施設委員会(山本施設長)名古屋
- カサデローザ自治会

### ◆シャトー・ローズ八町

- 6月10日 バスドライブ外出(利用者5名参加)

### ◆珠藻荘

- 6月10日 バスドライブ外出(利用者5名参加)

### ◆フェリス福祉村

- 6月9日 習字クラブ
- 10日 防災訓練
- 11日 採用面接(山本ゆかり専務理事)
- 17日 6月度誕生会
- 23日 習字クラブ
- 24日 おやつレク(5・6階)
- 29日 第二関連施設経営会議(長坂施設長・小柄)
- 15日 感染症・リスクマネジメント委員会
- 16日 重度障害者生活上委員会
- 17日 のんびりレクニック(利用者5名参加)
- 18日 自立支援協議会運営委員会(鳥居)あいちピア
- 18日 生活上委員会
- 24日 おやつ会
- バスドライブ外出(利用者5名参加)
- 利用者支援全体会議
- 25日 おやつ会

### ◆若菜荘

- 6月8日 全棟清掃日(食堂)
- 11日 歯科勉強会
- 15日 理容の日
- 16日 食生活会議
- 誕生食事会
- 喫茶なかよし
- 22日 若菜荘自治会
- 23日 誕生会
- 25日 一服会
- 26日 散歩の日
- 映画鑑賞会
- 30日 各階別会議

### ◆あかね荘

- 6月9日 BCPマニュアルフローチャートすり合わせ
- 10日 環境整備打ち合わせ
- 11日 嘱託医来診日
- あかねホーム会議
- 知的障害者テニス練習日(石川・木村)
- 12日 強度行動障害支援者養成研修(高柳・井上坂野)浜松
- 13日 知的障害者テニス練習日(石川・鈴木)

### ◆明日香

- 6月12日 害虫駆除
- 15日 自治会千賀日
- 18日 ケース会議日
- 24日 防災訓練
- 25日 青ハト
- 15日 BCPマニュアルフローチャートすり合わせ
- 28日 知的障害者テニス練習日(石川・鈴木)
- 30日 女性支援員会議
- 28日 感染症会議
- 食生活改善委員会
- 合同班会議
- 25日 男女支援員会議
- 24日 織り講師来荘
- 23日 訪問理容
- 19日 強度行動障害支援者養成研修(高柳・井上坂野)浜松
- 18日 納涼祭打ち合わせ
- 17日 健康診断
- 16日 健康診断
- 緊急時の対応について
- 17日 自立支援協議会就労支援事務局会議(鈴木)
- 自立支援協議会運営会議(石川)

### ◆しろがね

- 6月11日 おやつ作り
- 15日 防災訓練(災害用伝言ダイヤル)
- 16日 おやつ作り
- 29日 おやつ作り

### ◆各施設共通

- 6月11日 障害者担当会議
- 研修委員会
- 12日 高郵福祉部会議
- 障害福祉部会議
- 18日 WEB研修コロナ禍の働き方改革
- 30日 さわらびグループ経営企画会議



## さわらび会後援会寄附ご芳名

令和2年6月6日～令和2年7月5日

豊橋市	林 昭氏	10,000 円
豊橋市東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000 円
豊橋市高塚町神田68	田京豆腐店	5,000 円
新城市南畑74	光田屋(株)	10,000 円
豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモクランド	10,000 円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000 円
豊橋市瓜郷町前川50-1	(有)東三らぼセンター	10,000 円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000 円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000 円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	1,000 円
碧南市大浜上町1-36	碧南マツダ(株)	10,000 円
	匿名氏	1,000 円
	匿名氏	10,000 円
	匿名氏	3,000 円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 105,000円

現在までにご寄附いただきました金額は

893,424,080円

### ●福祉用具紹介のコーナー

## 「携帯型熱中症指数／乾燥指数チェッカー HV-600」

熱中症指数モードと乾燥指数モードをスイッチ一つで切り替えられ、それぞれ警戒度合いに応じてLEDの色が変化し、危険度が高い「嚴重警戒」「危険」のレベルに達すると自動でブザーが鳴りお知らせします。ワンボタンで温度と湿度もすぐに表示されます。(たまも荘障害者生活支援センター 鳥居)



販売価格:2,200円(税別)

問い合わせ先 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

## マスクを いただきました。 ありがとうございます。

### ▼あかね荘

受取日(2020)	寄贈者または連絡者	数量
4/3	豊橋市障害福祉課 経由 厚生労働省	40枚
5/28	愛知県民間社会福祉事業 職員共済会	50枚入り /1箱
5/28	愛知県知的障害者福祉協会 経由 愛知県	150枚入り /8パック
6/4	豊橋市健康政策課 経由 愛知県	50枚入り /5箱
6/24	愛知県知的障害者福祉協会 経由 愛知県	50枚入り /15箱

### ▼珠藻荘

6/4	豊橋市健康政策課 経由 愛知県	50枚入り /5箱
-----	-----------------	--------------

### ▼常盤

5/8	ライオンズクラブ国際協会	100枚
-----	--------------	------

### ▼明日香

5/7	農福連携自然栽培パーティ 全国協議会	100枚
5/25	愛知県民間社会福祉事業 職員共済会	50枚
6/24	愛知県知的障害者福祉協会	1150枚

### ▼しろがね

4/27	豊橋市障害福祉課 経由 厚生労働省	50枚
------	----------------------	-----

(敬称略)

## ＊お礼コーナー ありがとうございます＊

※豊橋善意銀行を通して

▼光陽製菓株式会社様※

黒糖羊羹、黒豆羊羹(さわらび荘・白珠・常盤)

▼株式会社みかわ大国堂様※

コーヒーゼリー、水ようかん(珠藻荘)

▼匿名※

雑巾(珠藻荘)



# みんなで広めよう♥パブリカコグニの輪



NPO法人アクティブ・ウェルエイジング協会が企画された「みんなで広めよう♥パブリカコグニの輪」活動に、さわらび会が高齢者、障がい者、保育園の3グループに分かれて動画を撮影し参加しました。

「みんなで広めよう♥パブリカコグニの輪」とは、新型コロナウイルス感染症に伴い、今後中・長期的に家庭で過ごす時間が増加すると見込まれる中、親子3世代みんなで楽しく取り組むことのできるようにアレンジを加えた「コグニサイズ」に関連する動画を、YouTubeを主とした各種SNSを通じて発信することで、認知症予防の推進を図ろうという活動です。

コグニサイズは国立長寿医療研究センターが開発した認知症予防を目的とした取り組みで、今回の活動も含め、さわらび会の利用者様の認知症予防に活用させていただいています。



▲高齢者メイキング動画



▲障がい者メイキング動画



▲保育園メイキング動画

2020年8月1日発行 早歳 第568号 毎月1日発行  
編集責任者 ● 谷さゆり 印刷 ● 共和印刷 定価 ● 100円

● 福祉村病院  
☎ (0532) 46-7511

● 福祉村老人保健施設 ジュゲム  
☎ (0532) 46-7501

● 特別養護老人ホーム さわらび荘  
☎ (0532) 54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2

● グループホーム 白珠  
☎ (0532) 66-0082

● 地域密着型サービス事業所 常盤  
☎ (0532) 62-3370

● 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘  
ケアハウス カサ デ ローザ  
☎ (0532) 37-1209

● 特別養護老人ホーム カサ ブランカ  
☎ (0532) 69-1701

● 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルデ  
☎ (0532) 23-5552

● 特別養護老人ホーム 天伯  
☎ (0532) 48-1113

● グループホーム フジ  
☎ (0532) 54-5477

● 軽費老人ホーム 若菜荘  
☎ (0532) 48-1138

● 障害者支援施設 珠藻荘  
☎ (0532) 47-1050

● 障害者支援施設 あかね荘  
☎ (0532) 48-2825

● 障害福祉サービス事業所 明日香  
☎ (0532) 46-6579

● 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね  
☎ (0532) 48-1032

● あかね荘 障害者生活支援センター  
☎ (0532) 38-9090

● サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町  
☎ (0532) 52-0005

● 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村  
☎ (0532) 47-2202



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

理事長 山本孝之

令和2年7月豪雨で  
被災された皆様方へ

心よりお見舞い申し上げます。  
一日も早い復興と皆様方のご健康をお祈りいたします。

さわらびグループ CEO/DEO 山本左近

医療法人さわらび会 理事長 山本孝之  
社会福祉法人

さわらびグループ

職員一同